

研究に関するお知らせと参加意思確認（オプトアウト）

頸部交感神経鞘腫に対する NBI・NIM 併用被膜間摘出術の有用性：術後 Horner 徴候を中心とした手術成績の検討

【研究の概要】

札幌医科大学附属病院では、以下の通り、頸部交感神経鞘腫に関する後方視観察研究を実施しています。本研究は、診療録等に保存されている既存情報のみを用いて、当院における手術成績を整理し、術前鑑別（特に迷走神経鞘腫・頸動脈小体腫瘍との画像所見の違い）と機能温存の観点から、NBI（Narrow Band Imaging）および NIM（術中神経モニタリング）の有用性を検討することを目的としています。個別の介入や追加検査は行いません。

1. 研究対象および予定症例数

2010 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日に当院で頸部交感神経鞘腫の手術を受けられた方のうち、診療情報の確認が可能な方。予定症例数は 11 名です。

2. 研究期間

病院長承認後 ～ 2030 年 3 月 31 日

3. 収集・利用する情報

患者基本情報（年齢、性別、患側）、腫瘍径・部位、画像所見（内頸動脈-外頸動脈の開大、内頸動脈-内頸静脈の離開、頸動脈分岐部病変、血流豊富度、target sign、偏位方向等）、画像による由来神経の推定、術前病理検査（なし／穿刺吸引細胞診／組織診）とその結果、術式（被膜間摘出／神経幹合併切除）と到達法（経頸／経口）、NBI・NIM の使用有無、出血量、手術時間、術前 Horner 徴候、術後新規 Horner 徴候（発症日・回復確認日・持続日数）、その他の神経麻痺、最終病理診断、遺残・再発の有無、在院日数。

- ・情報の利用を開始する予定日は、2026 年 4 月 1 日です

4. 研究の方法

診療録・画像・手術記録・病理報告等の既存情報のみを用いて集計・解析します。個人が特定できないように加工（研究用 ID 付与、対応表の分離保管）したうえで統計解析を行います。

5. 個人情報の取扱い・保存

氏名や生年月日等の直接識別子は研究用データから除外し、研究用 ID で管理します。対応表は施錠保管（電子の場合はアクセス制御）とし、研究用データと別に保存します。研究終了（中止）後は、研究完了報告書提出日から 5 年間、講座内で厳重に保管し、その後は規程に従って適切に廃棄します。

情報の管理責任者：札幌医科大学附属病院 病院長 渡辺 敦

6. 研究結果の公表

本研究の結果は、学会や論文で発表される予定ですが、個人が特定されるような情報は一切含まれません。

7. 参加の任意性（オプトアウト）

本研究は既存情報を用いる観察研究のため、個別の同意は取得しておりません。研究対象としないことを希望される場合は、研究期間中いつでも下記連絡先までお知らせください。

また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究に使用しませんので、2030 年 3 月 31 日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。お申し出をいただいた時点で、研究に用いないように手続をして、研究に用いられることはありません。この場合も、その後の診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

ご連絡頂いた時点が上記お問い合わせ期間を過ぎていて、あなたを特定できる情報がすでに削除されて研究が実施されている場合や、個人が特定できない形ですでに研究結果が学術論文などに公表されている場合は、解析結果からあなたに関する情報を取り除くことができないので、その点はご了承下さい。

院内公開ページ：<https://web.sapmed.ac.jp/byoin/rinshokenkyu/koukai/>

8. 研究に関するお問い合わせ

【連絡先】

窓口責任者：札幌医科大学附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 助教 垣内 晃人

住所：〒060-8556 北海道札幌市中央区南 1 条西 16 丁目

電話：011-611-2111（内線 34910） 平日 9:00-17:00

夜間・休日：011-611-2111（北 7 病棟）

E-mail：akito.kakiuchi@sapmed.ac.jp

作成日：2026 年 01 月 05 日

版数：1.0